

大塚敬節
矢數道明
責任編集

世漢方醫學書集成

22 本間棗軒二

名著出版刊



南京中医药大学图书馆版权所有

近世漢方医学書集成 第Ⅰ期・全30巻

ISBN4-626-00072-X C3347

近世漢方医学書集成 22 本間棗軒(二)

第Ⅰ期
全30巻

昭和五十四年九月二十五日 第一刷発行
昭和六十一年四月二十五日 第二刷発行

編者 大塚敬節

発行者 中村安孝

発行所 株式会社 名著出版

東京都文京区小石川三ノ十ノ五
電話東京(八一五)二七〇番代
振替口座 東京七一〇二四六番

製版所 株式会社 日本写真製版所

印刷所 有限会社 伊藤印刷

製本所 株式会社 辻本製本



予約限定版

落丁本・乱丁本はお取替えします。

ISBN4-626-01215-9 C3347

責任編集

大塚敬節

矢数道明

編集委員

山田光胤

寺師睦宗

大塚恭男

矢数圭堂

松田邦夫

凡 例

- 一、本書第二十二卷「本間棗軒(二)」には、『内科秘録』卷之八、卷之十四までを収録した。
- 一、本書は全て影印版によって収録したが、影印にあたっては次のようにした。
 - イ、新たに柱と頁数を付した。
 - ロ、底本を縮少し、一頁に半丁ずつ収めた。
 - ハ、裏表紙や記事のない白紙は省略した。
 - ニ、本文中の蔵書印及び所蔵者による書き込み等は、全て省略した。
 - ホ、印刷不明な箇所は、他の版本により補正したところもある。
- 一、底本は次の通りである。

内科秘録 版本 十四卷十四冊（矢数道明所蔵）
- 一、本書収録書目の解題については、第二十一卷「本間棗軒(一)」に記した。

本間棗軒二

目次

凡 例 三

内科秘録

卷之八 三

目録 五

黄疸 七

肝腫 二七

卷之九 一〇一

目録 一〇三

急鼓脹 一〇五

大便閉 一一五

卷之十 一七

目録 一七

黄胖 一八一

積聚 三五

疝 七三

鼓脹 八七

虫病 一三

水氣 一四七

消渴 一八

白濁 一九

尿血	二〇五	伏氣死	二四一
遺精	二二三	凍死	二四七
強中病	二二九	驚怖死	二五一
汗証	三三二	自縊死	三五五
雷震死	三三一	鬼魔	二五九
卷之十一			二六三
目録	二六五	婦人	二六七
卷之十二			三三三
目録	三三五	小兒	三五七
婦人	三三七		
卷之十三			四〇三
目録	四〇五	小兒	四〇九
卷之十四			五一九
目録	五二二	種牛痘總論	五五九
種痘總論	五三五		
跋			五八七

内科秘録

卷之八、卷之十四

內科秘錄

八

No. _____		溫知堂醫院藏書				
缺完	入手	刊寫	年代	流派	著者	書名
卷	昭和 年					
冊	月					
	日					

矢數道明藏書

内科秘錄卷之八

目錄

黃疸 附圖

肝腫 附圖

積聚 附圖

疝

鼓脹 附圖

内和利金

卷八

自江戶

内科秘録卷之八

水戸 棗軒本間救和卿 著

黃疸

疸

瘰

胎黃

黃

急黃

黃疸ハ素靈難經金匱等ニ出テ、古今ノ通稱トス又
單ニ疸ト云フ又瘰ト云フ瘰ハ本消瘰瘰瘡等

ノ瘰癧ニシテ熱ノ一ナリ黄疽ノ一ニ用フルハ瘰癧
 同音ニテ通用シタルナリ此病黄疽ノ一名ニテ濟
 タル一ナリ金匱ニ黄疽・黒疽・酒疽・穀疽・女勞疽ノ五
 證ヲ舉タレ氏治術ニ益ナシ亦枝蔓ノ弊ヲ免カレ
 ス八疽・九疽・三十六黄等ノ名目ニ至ケハ究ヒキヤメ其病
 因ヲ講究セス徒ニ其形狀ノ異同ヲ見テ種種ノ名
 ヲ立テ浩博ニ誇ルノミ都テ無用ニ屬ス

傷寒或ハ食傷等ニテ黄疽ヲ發スルハ之ヲ發黃ト謂
 フ兼證ニシテ真ノ黄疽ト自ラ異ナリ治シ易キ者
 ナリ

病因ヲ三因方ニ生黃瓜ヲ食シテ致スト云ヒ海上方
ニ誤テ鼠糞ヲ食ヒ之ヲ得ルト云フハ妄誕ト謂ツ
ヘシ或ハ脾ハ土ニ配シ土ノ色ハ黃色ユエ瘕熱脾
胃ニ在ル寸ハ發黃スルト云ヒ或ハ瘕熱脾胃ニ鬱
滯薰蒸シテ發黃スルハ麴米ノ蒸罨シテ黃衣ヲ生
スルカ如シト云フノ類ハ傷寒論ノ瘕熱在裡身必
發黃スト云フ文ニ本キタル說ナレ氏仲景ノ原意
ヲ失シ牽強傳會ニ屬ス此病洋說ヨウセツヲ得テ頗詳明ヲ
覺ユ黃疸ハ膽病ニシテ發黃ハ卽チ膽汁ナリ膽ハ
膽汁ヲ肝ニ受ケ之ヲ腸ニ灌キテ飲食ヲ消化スル